

町田市議会議員

まつば 松葉ひろみ

プロフィール 1966年、埼玉県生まれ。創価女子短期大学経営科卒業。中学校PTA会長等を歴任。防災士。ピンクリボンアドバイザー（中級）。町田市視覚障害者協会顧問。2014年、町田市議会議員 初当選（現在3期目）。夫、3男2女の母。玉川学園在住。

物価高対策を市長に緊急要望



公明党町田総支部は2025年12月8日、「重点支援地方交付金」に関する支援策について、即効性ある物価高対策となるよう、石阪市長に緊急要望を行いました。

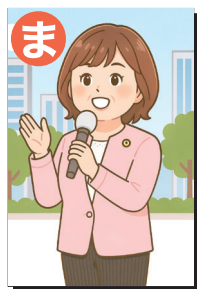
ホームページ・メール・SNS



紹介動画はこちら



ま つ ば の 3 つ の 魅力 と 実績



町田の未来を真剣に考える人！

市議会議員として3期12年、4200件を超える市民相談に応えてきました。子育てに関する情報にアクセスできる「まちだ子育てサイト」や、小・中学校の給食費、高校生世代までの医療費無償化を実現。町田駅前の再開発、商店街振興を推進します。



つながりを大切に！市民のために働く人

視覚障がいのある方のための音声コード（Uni-Voice）を郵送物に導入。一人暮らしの高齢者を見守る、通信機能を有したLED電球（ハローライト）を活用した見守り事業を推進。



バツグンの実行力とスピードの人！

「医療的ケア児の保育園受け入れ」の相談から、約3カ月で保育園入園を実現。さらに、防災士として災害時の避難行動計画「マイ・タイムライン」作成の啓発や、視覚障がいのある方のための「耳で聴くハザードマップ」を導入しました。

ネットワークを生かした公明党の物価高対策

「即効性」「中間所得層まで」の支援を

町田市

2025年12月8日に石阪市長に緊急要望。重点支援地方交付金を活用し、食料品高騰の負担を軽減するために、即効性があり、中間所得層まで行き渡る支援策を要望しました。

東京都

●東京アプリ生活応援事業 1～3月に開始予定

15歳以上の都民が「東京アプリ」を活用し、11,000円相当のポイントがもらえます。都議会公明党の推進で実現へ！

取得方法

①東京アプリをダウンロード



②マイナンバーカードで本人認証



全国

●1～3月の電気・ガス代補助 一家庭あたり約3,000円負担減

●ガソリン税の暫定税率廃止 1ℓ約15円安く

●「年収の壁」の見直し 一人約2～4万円の所得税減税

●児童手当の増額 子ども一人あたり2万円の「応援手当」



公明党町田総支部の主な政策



子育て・教育支援

0円子育て

- 幼稚園、保育園の給食費を無償化
- 学校の教材費や学用品、行事費を無償化
- 小児インフルエンザ予防接種の公費助成

「小1の壁」解消へ

共働き世帯の親が、小学校入学後の始業前などの預け先に困る「小1の壁」を解消します。



医療・福祉、高齢者支援

シルバーパスを都外でも

公明党の提案により、12,000円に引き下がったシルバーパス。さらに都外へ越境する区間でも利用できるよう環境整備を進めます。

がん検診の費用軽減

病気を未然に防ぎ、医療費を抑制するため、成人健診や歯科検診の受診率向上を推進。さらに、がん健診の費用を軽減します。

魅力ある街づくりへ

デジタル地域通貨で経済対策

市内限定のデジタル地域通貨（キャッシュレス決済）を発行し、給付金の活用などで市内経済を活性化させます。

感震ブレーカー設置補助

地震による通電火災を防ぐ「感震ブレーカー」の設置補助を市内全域に拡大します。

